

編集・発行

福島市飯坂消防署

福島市飯坂町字銀杏6-13

電話 542-2986

FAX 542-6544

令和5年7月第186号

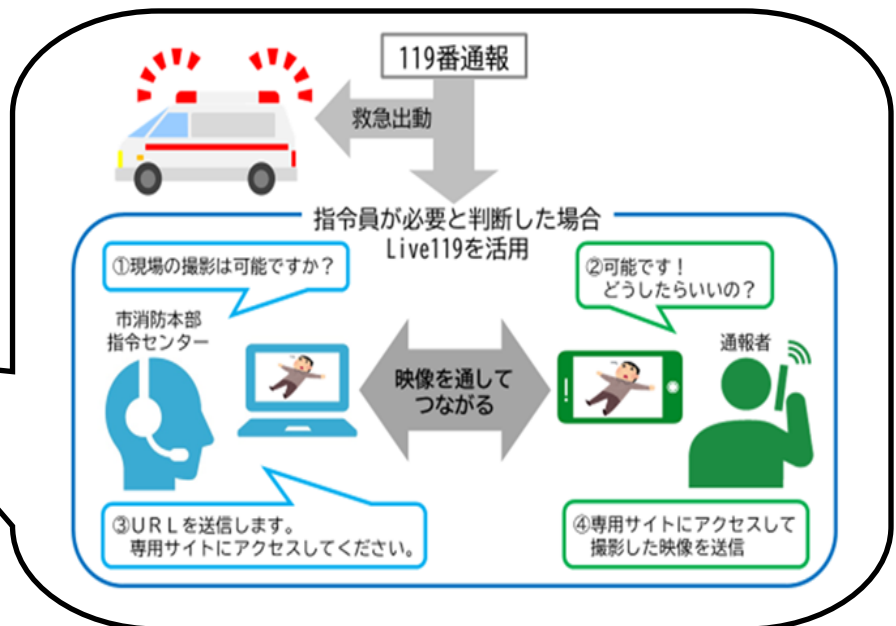
飯坂消防だより



消防本部では、令和5年6月1日（木）から『Live119』の運用を開始しました。

従来の119番通報では、音声だけのやり取りのため通報者が現場の状況を明確に伝えることが難しい場面がありました。

この『Live119』の導入により、スマートフォンから現場の状況を画像でも消防指令センターに伝えることができ、消防隊、救急隊の迅速・的確な運用と、有効な応急手当による救命率向上が期待されます。



福島市公式ユーチューブ [ふくしまチャンネル]

「[【福島市消防本部】実演！Live119の使い方](#)」

右のQRコード読み取り、又はWEBで広報紙をご覧の方は
上記タイトルをクリックするとLive119実演動画を
視聴できます。ぜひ、視聴してください！



<https://youtu.be/bZFx0luo9no>

【消防災害情報テレホンサービス】

6月1日から【消防災害情報テレホンサービス】の電話番号が変わりました。

新しい電話番号は050-1807-3991です

夏は楽しみいっぱいキケンもいっぱい！

夏をむかえ、海や山、帰省など外出の機会が増えると思われます。ちょっとした気のゆるみで、取り返しのつかない事故が起きるかもしれません。皆さんで気を付けて、楽しい夏を過ごしましょう。

◎ 熱中症対策はしていますか？

屋外だけではなく屋内でも熱中症は起こります。

扇風機やエアコンの使用、水分・塩分などのこまめな補給、首、脇、手のひらを冷やし熱中症対策を行いましょう。

動けなくなったり、意識がなくなりそうであれば、迷わず救急車を呼びましょう。

熱中症対策のポイント

- ・扇風機やエアコンの使用
- ・水分と塩分をこまめに補給
- ・首、脇、手のひらを冷やす



☆ 無理がある旅行プランではないですか？

水分不足による「熱中症」。長時間座りっぱなしによる「エコノミー症候群」。無理なプランで「居眠り運転」など、楽しいはずの旅行が大惨事になりかねません。

余裕を持ったプランで適度に休憩をとり、楽しい旅行にしましょう。



飯坂町マスコットキャラクター「ゆげお」

● 海や山にはキケンが いっぱいです！

毎年、海や山での事故で命を落とされる方がいます。

登山では「無理な行程はないか」「気象状況は確認しているか」「通信手段を確保しているか」など事前の準備をしっかりとしましょう。

海や川でも「こどもだけで近づかない」「波が高いときは海水浴をあきらめる」など、大人が十分に気を配り、事故を未然に防ぐ準備をしましょう。

